

世 界 史

(問 題)

2014年度

〈2014 H26080015 (世界史)〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～10ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

(例) 3825番⇒

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

- 1 ヨーロッパの中心と周辺の世界の歴史について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A～Cに関する問いの答えを、記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

西洋の歴史は、中核と周辺地域の移動の歴史としてとらえることができる。

古代オリエント世界の⁽¹⁾に位置したギリシアの都市国家は、ペルシア戦争に勝利することによって地中海の覇権を握ったが、その後、さらにその周辺部に勃興したローマの進出を受けて政治的に衰退していった。しかし、ローマ帝国が地中海を支配するようになって、卓越したギリシア文化⁽²⁾の影響は存続した。

同じようなことは、ゲルマン人の大移動を受けて、ローマ帝国が東地中海世界に縮小したあと、フランク王国⁽³⁾が西ヨーロッパ世界の中心的存在となったときにも起こるだろう。13世紀初めころまで、西ヨーロッパに対するビザンツ帝国⁽⁴⁾を含めた東方世界の政治的影響力やその文化的優位は明らかだったからだ。それを象徴するのは、「12世紀ルネサンス」⁽⁴⁾と呼ばれる文化運動である。

しかし、13世紀以降、西ヨーロッパの諸勢力は、東ヨーロッパに進出したほか、ビザンツ帝国⁽⁵⁾を越えてモンゴル⁽⁶⁾とも直接交渉するほどに対外的な影響力を強めていった。これに対してアフリカ大陸⁽⁷⁾への進出は地中海と大西洋の沿岸部にとどまり、内陸部との交渉は遅れた。

このような中世ヨーロッパ世界の中心は、人口、面積ともに他国に秀でたフランス王国⁽⁸⁾だった。これに対して、16世紀以降では、神聖ローマ帝国⁽⁹⁾が中央集権的統一を欠いたままに推移した反面、イギリス⁽¹⁰⁾の台頭が著しい。第二次英仏百年戦争とも呼ばれた、フランスとの植民地獲得戦争⁽¹⁰⁾を勝ち抜いて、非ヨーロッパ世界を含めた世界規模での最初の中核国家となるのは、中世には西ヨーロッパ世界北西部の辺境に位置していたイギリスだった。

(1) 古代オリエントについて、正しい説明はどれか。

- a ヒッタイトは、アラム人、フェニキア人とともに、セム語系民族のひとつである。
- b アマルナ文書は、粘土板に楔形文字で記された古代エジプトの史料である。
- c ササン朝は、新たにクテシフォンを建設して都とした。
- d ホスロー1世は、東ローマ皇帝ワレリアヌスと戦い、これを打ち破った。

(2) 古代ローマの政治と社会について、正しい説明はどれか。

- a 第2回ポエニ戦争の勝利後、シチリアはローマの最初の属州となった。
- b 共和政ローマの最高官職は、護民官である。
- c 平民派のマリウスは、無産市民に武器を与えて軍団を編成した。
- d カエサルは、その遠征体験を『ゲルマニア』にまとめた。

(3) フランク王国に関わる以下のことがらを古い方から時代順に並べた場合に、3番目に来るものはどれか。

- a シャルルマーニュのフランク国王即位
- b トゥール・ボワティエ間の戦い
- c ピピンの寄進
- d ランゴバルド王国の滅亡

- (4) 「12世紀ルネサンス」に関わる内容として、正しいものはどれか。
- a アリストテレス哲学の受容
 - b アルクインによる学校の開設
 - c アルファベットの小文字の発明
 - d 聖書のラテン語訳の完成
- (5) 東ヨーロッパ世界について、正しい説明はどれか。
- a シャルルマーニュに敗れたマジャール人は、ハンガリー王国を建国した。
 - b ポーランド王国は、カジミェシュ大王によって建国された。
 - c セルビア王国は、ローマ・カトリックを受け入れて、改宗した。
 - d ベーメン王国は、プラハを首都とした。
- (6) モンゴルと西方世界との関わりについて、正しい説明はどれか。
- a バトゥに率いられたモンゴル人は、ヨーロッパに進出して、イル＝ハン国を建国した。
 - b フランス国王ルイ9世は、ルブルックを使節としてモンゴル帝国に派遣した。
 - c モスクワ大公国は、イヴァン4世の時代にモンゴル支配から脱した。
 - d ワールシュタット（リーグニッツ）の戦いで、ドイツ・ポーランド連合軍はモンゴル軍に勝利した。
- (7) 前近代のアフリカ大陸について、正しい説明はどれか。
- a アクスム王国は、クシュ王国によって滅ぼされた。
 - b アラビア語の影響下に形成されたウルドゥー語は、東アフリカの商業語として広く用いられた。
 - c トンブクトゥは、西アフリカ産の金とサハラ産の岩塩の交易で繁栄した。
 - d ソンガイ王国は、ジンバブエを中心地とした。
- (8) フランス王国について、正しい説明はどれか。
- a カロリング家の血縁に連なるユーグ・カペーは、カロリング朝を引き継いでカペー朝を樹立した。
 - b フィリップ4世は、教皇庁のアヴィニョン移転についての臣民の支持を求めて、最初の三部会を招集した。
 - c 百年戦争に勝利したシャルル7世は、常備軍を設置するなど中央集権化政策を推進した。
 - d 地中海商業圏に位置するシャンパーニュ地方では、北方からの商人を迎えて国際的な定期市が開催された。
- (9) 神聖ローマ帝国における宗教改革に関わる以下のことがらを古い方から時代順に並べた場合に、2番目に来るものはどれか。
- a アウクスブルクの宗教和議
 - b ヴォルムス帝国議会
 - c シュマルカルデン戦争
 - d ドイツ農民戦争
- (10) この植民地争奪戦争について、正しい説明はどれか。ただし、年に誤りはないものとする。
- a 1713年のユトレヒト条約により、イギリスはルイジアナを獲得した。
 - b 1763年のパリ条約により、イギリスはカナダを獲得した。
 - c プラッシーの戦いでは、イギリスとベンガル地方諸侯の連合軍が、フランスに勝利した。
 - d フレンチ＝インディアン戦争は、オーストリア継承戦争と並行して戦われた。

設問A アテネのパルテノン神殿の建築様式の名称を記しなさい。

設問B ビザンツ帝国においては、皇帝が、ギリシア正教会の首長であるコンスタンティノーブル総主教の任免権を持つなど、皇帝による教会支配が強固だった。このような支配体制の名称を記しなさい。

設問C 17世紀に、「権利の請願」を受けた国王の名前を記しなさい。

2

19世紀以降のヨーロッパと他地域の関係について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A、Bに関する問いの答えを記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

20世紀中盤以降、地域間の貧富の差の拡大、ならびに冷戦終結後とくに激化した地域紛争により、国境を越えた人の移動が増大している。この移動では人びとは主として、アジアやアフリカ、旧ソ連・東欧諸国から西ヨーロッパおよび北アメリカへ向かっている。⁽¹⁾

しかし、19世紀半ばから20世紀前半にかけては、ヨーロッパから南北アメリカ大陸やオーストラリアへの人の移動が活発であった。⁽²⁾北アメリカへの移動を見るならば、当初はドイツやアイルランドからの移民が主流であったが、19世紀末ごろからは、イタリア人やユダヤ人、東欧系が増加し、これにアジアからの移住が加わった。⁽³⁾⁽⁴⁾一方、ラテンアメリカでは、フランス革命に始まるヨーロッパの動きの影響を受けて独立の機運が高まり、⁽⁵⁾⁽⁶⁾19世紀前半には大半の諸国が独立した。⁽⁷⁾その背景には、この地域への経済的進出を狙うイギリスの後押しがあった。⁽⁸⁾⁽⁹⁾自治領も含めて世界の4分の1を支配下に置いたイギリス(大英帝国)は、ラテンアメリカにもその影響力を行使したのである。⁽¹⁰⁾

(1) 次の紛争のうち、冷戦を終結したとされる1989年のマルタ会談以前に始まったものを選び。

- | | |
|-----------|-----------|
| a コソヴォ紛争 | b スリランカ内戦 |
| c チェチェン紛争 | d ルワンダ内戦 |

(2) オーストラリアの歴史に関し、誤っている説明はどれか。

- a 探検家のリヴィングストンによりイギリス領として宣言された。
- b イギリスの植民流刑地となって以来、ヨーロッパからの入植が進んだ。
- c 白人優先政策である白豪主義が採られた。
- d アボリジニーはオーストラリアの先住民である。

(3) 19世紀半ば以降の人の移動の活発化に寄与した輸送・情報革命について、誤っている説明はどれか。

- a 1869年にスエズ運河が開通した。
- b アメリカの大陸横断鉄道敷設により西部の開拓が進んだ。
- c 近代的旅行業の創始者とされるトマス・クックが庶民の娯楽としての旅行を定着させた。
- d アメリカの機械技師ダイムラーがガソリン機関を発明し、ガソリン自動車を製作した。

(4) アイルランドに関する以下のことがらを古い方から時代順に並べた場合に、3番目に来るものはどれか。

- a アイルランド自由国が成立した。
- b イギリスに併合された。
- c 自治法の実施延期に抗議して、ダブリンでイースター蜂起が起きた。
- d プロテスタント系住民とカトリック系住民の間の紛争である北アイルランド紛争の当事者間で合意が成立した。

(5) ユダヤ人作家カフカの作品を選び。

- | | | | |
|---------|---------|--------|------------|
| a 『異邦人』 | b 『魔の山』 | c 『審判』 | d 『魅せられた魂』 |
|---------|---------|--------|------------|

- (6) フランス革命に始まるヨーロッパの動きに関し、誤っている説明はどれか。
- a ナポレオンはアウステルリッツの戦いでオーストリア・ロシア連合軍を破った。
 - b イギリスはフランスの通商を禁じるため、大陸封鎖令を発布した。
 - c 1806年に神聖ローマ帝国が消滅した。
 - d オランダとスペインにナポレオンは自らの兄弟を元首として配置した。
- (7) この独立運動について、誤っている説明はどれか。
- a 独立運動の中心となったクリオーリョは植民地生まれの白人である。
 - b 独立運動で活躍したシモン＝ボリバルはベネズエラの出身である。
 - c ブラジルは、ポルトガルの王子によって独立を宣言され、帝国となった。
 - d 白人とインディオの混血者であるムラートの多くは、独立と解放を望んだ。
- (8) 19世紀前半に独立した国のうち、元フランス領はどれか。
- a コロンビア b ハイチ c ベネズエラ d ボリビア
- (9) このとき、ヨーロッパとアメリカ大陸の相互不干渉をとなえたアメリカの大統領は誰か。
- a ジェファソン b ジャクソン c モンロー d リンカン
- (10) イギリスの自治領でなかったのはどれか。
- a エジプト b カナダ
 - c ニュージーランド d 南アフリカ連邦
- 設問A 低賃金労働に従事した中国人・インド人を中心とするアジア系移民の呼称を記しなさい。
- 設問B ラテンアメリカ諸国の独立を支持したことで知られる代表的なイギリスの外相は誰か。

- 3 儒教の歴史について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A、Bに関する問いの答えを、記述解答用紙の所定欄にすべて漢字で記入しなさい。

東アジア諸国の歴史の展開に大きな影響をあたえた儒教(儒学)は、孔子の思想を祖とする。孔子は春秋時代の魯の国の人で、道德の實踐を唱えたが国政改革に失敗し、晩年は弟子の教育に専念したと伝えられる。孔子の学統を受け継いだのは、戦国時代の孟子であった。孟子は性善説に立脚し、徳による王道政治を理想とした。前漢の高祖劉邦は儒家嫌いであったとされるが、儒家は政治参画の努力を続けてついに官学とされ、五經博士が設置された。前漢末から後漢にかけては、經書の字句解釈を目的とする訓詁学が盛んとなり、すぐれた業績が数多く著された。その一方で、この時代には經書の解釈には飽き足らず、未来を予言する神秘的な思想が流行し、王莽の政權篡奪にも利用された。漢代以降の經書に対する注釈書は、唐の初めに『五經正義』として集大成されたが、科挙のテキストとされたために儒学はやがて形骸化していった。

宋代になると、宋学と呼ばれる新しい儒学がおこり、それまでの經典解釈中心の学問状況に反発し、実践倫理を説く新しい思想体系に発展した。宋学は、大成者である南宋の朱熹にちなんで朱子学とも呼ばれ、朝鮮では朝鮮王朝初代の太祖によって官学とされ、また日本でも江戸時代には重視された。明代には、王守仁(王陽明)が朱子学に反対して知行合一を説いて陽明学をおこし、日本では中江藤樹や大塩平八郎などに影響をあたえた。清代の思想界は考証学が隆盛となり、儒学でも文献の実証的研究に重きが置かれ、実用の学としての儒学の性格は失われた。その一方で、考証学には飽き足らずに經世実用を主張する公羊学派が興り、この学派から清末に変法運動が起こった。

(1) 魯の国の所在地は、現在の何という省に位置するか。

- a 安徽省 b 河北省 c 山東省 d 陝西省

(2) 五經に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 『易經』には占いの仕組みが説かれている。
b 『孝經』には孝と天体との相関理論が説かれている。
c 『詩經』には各地の歌謡がおさめられている。
d 『書經』には先秦時代の君主の言葉が記されている。

(3) 漢代の学問に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 許慎は漢字字書である『説文解字』を著した。
b 鄭玄は馬融に学び訓詁学を大成した。
c 張衡は經書解釈をもとに『傷寒論』を著した。
d 劉向は宮廷所蔵の書物を分類・整理して目録を作成した。

(4) 次の説明のうち誤っているものはどれか。

- a この思想は讖緯説と呼ばれ、それが記される書物を「緯書」という。
b 王莽は前漢元帝の王皇后の一族であり、外戚の地位を利用して実権を握った。
c 周の制度を復興させようとする王莽の政治は、社会の混乱を招いた。
d 新は洛陽を都としたので、後漢の都もそれをうけて洛陽に置かれた。

(5) 『五經正義』の編纂に関わり、また『漢書』に注をつけた学者は誰か。

- a 顔師古 b 韓愈 c 顧憲成 d 馬遠

(6) 宋代の思想について誤っている説明はどれか。

- a 理気二元論を唱えた二程兄弟は、宋学の立場から王安石の新法を支持した。
- b 宋代には対外的な危機を受けて「華夷の別」が強調された。
- c 朱熹は四書を儒学の根本的經典として重要視し、四書の注釈書を著した。
- d 『資治通鑑綱目』は、上下関係の秩序を重んじる大義名分論を強調した。

(7) 王守仁の言行をまとめた書物は次のうちどれか。

- a 『永楽大典』 b 『伝習録』 c 『農政全書』 d 『本草綱目』

(8) 官僚の腐敗をあばいて科挙を風刺した清代の長編小説はどれか。

- a 『今古奇観』 b 『儒林外史』 c 『長生殿伝奇』 d 『聊齋志異』

(9) この学派の思想的な拠りどころとなった「公羊伝」は、次のどの書物の注釈か。

- a 『戦国策』 b 『儀礼』 c 『春秋』 d 『周礼』

(10) 変法運動と戊戌の政変に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 袁世凱は光緒帝を裏切り、戊戌の新政を挫折させた。
- b 康有為は日本亡命後も孫文らの革命派とは手を結ばなかった。
- c 胡適は白話運動の立場から変法を支持したが、戊戌の政変でアメリカに亡命した。
- d 戊戌の政変で日本に亡命した梁啓超は、辛亥革命後に帰国して新政府の高官を務めた。

設問A 孟子の性善説に対し、性悪説に立って社会の秩序維持のために礼の必要性を強調した思想家の名を記しなさい。

設問B この王の姓名を記しなさい。

- 4 仏教の歴史に関して述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A～Cに関する問いの答えを記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

前6世紀、インドでは⁽¹⁾バラモン教に挑戦する革新的な内容をもつ宗教が現れた。一つは^Aジャイナ教、一つは仏教である。後者の開祖⁽²⁾ガウタマ・シッダールタはガンジス川中流域を活動範囲とし、神のような絶対的な存在を説かず、⁽³⁾八つの正しい行いを通じて欲望を克服すれば、生死の繰り返しから解放されて⁽⁴⁾悩みのない心の状態に至ると説いた。

前4世紀に⁽⁵⁾インドに^B最初の統一国家が建設され、その三代目の王⁽⁶⁾アショカは敬虔な仏教徒となり、仏教の説く倫理を政治に反映させようと努めた。

紀元1世紀にイラン系のクシャーナ族がインダス川流域に入り、クシャーナ朝を開いた。この頃、個人の救済を強調した従来の仏教に対し、^Cすべての生き物の救済を目指す大乘仏教が成立し、⁽⁷⁾クシャーナ朝全盛期の王カニシカは⁽⁸⁾大乘仏教を保護した。⁽⁹⁾大乘仏教の教義は中央アジアを経由して、⁽¹⁰⁾中国に至り、さらに朝鮮半島、日本にまでおよんだ。

- (1) バラモン教の内容について、誤っている説明はどれか。
- a 一切は空であるという哲学を中心とした。
 - b ヴェーダを根本聖典とした。
 - c 階層身分制度の維持に努めた。
 - d 様々な自然神を崇拝する祭式を重視した。
- (2) ガウタマが生まれ、悟りを開き、初めて説法し、死去した地は聖地となった。この四大聖地に含まれない地はどれか。
- a サールナート b クシナガラ c サーンチー d ブッダガヤ
- (3) ガウタマの時代ガンジス河流域にあった国の名はどれか。
- a ヴァルダナ b グプタ c マガダ d マラーター
- (4) これに入らないものはどれか。
- a 正見 b 正精進 c 正則 d 正命
- (5) これを仏教用語で何というか。
- a 我執 b 我慢 c 涅槃 d 無常
- (6) アショカ王の事績について、誤った説明はどれか。
- a スリランカに仏教布教の使節を送った。
 - b タミル語の文学を発展させた。
 - c 仏典結集を行った。
 - d ダルマを刻んだ石柱碑や磨崖碑を各地に建てた。
- (7) プルシャプラを中心としクシャーナ朝時代に仏教美術が栄えた地はどれか。
- a エローラ b ガンダーラ c マトゥラー d ラージプート

(8) 大乘仏教教義の確立者で『中論』の作者は誰か。

- | | |
|------------|------------|
| a カーリダーサ | b チャンドラグプタ |
| c ナーガールジュナ | d ヴァスバンドゥ |

(9) 大乘仏教の栄えた中央アジアの仏教都市、ホータンの漢字表記は以下のどれか。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| a 于闐 | b 焉耆 | c 龜茲 | d 疏勒 |
|------|------|------|------|

(10) 中国へ仏教が伝来した際の皇帝と言われ、班固と同時代の皇帝は誰か。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| a 哀帝 | b 昭帝 | c 武帝 | d 明帝 |
|------|------|------|------|

設問A ジャイナ教の開祖の名を記しなさい。

設問B この王朝の名を記しなさい。

設問C すべての生き物の救済を目指す大乘仏教の修行者を何というか、漢字で記しなさい。

[以 下 余 白]